

崩啓愈々豫定の運命として本日午后一時下獄することになりました實は御通知申す考へてでしたが失業者救済の目的を以て北海道旅行中の爲め終ひに其意を得ず失禮致しました御許しを願ひますごうせ一度は経験せねばならん必然の経路ではあるが「ブルヂェア」の權力に肉体を左右さるゝことは残念でなりません併し私の精進はこれが爲め更に一段の躍進が現れて居ります三ヶ月の快夢は私に自由と正義の深刻なる哲學を興ふるのみで何苦苦痛もありませぬ「キリスト」や「大西郷」や「マルリス」の如き大先輩の崇い犠牲も思ふとき私は寧ろ私の犠牲が餘りに小なるに恥じて居ります愛の裏に犠牲が供ふは當然であります下獄するに臨み革命児「ダントン」の叫んだ先驅者の報酬は唯死のあるのみと云ふ一言に無限の快感をなし諸君と別れます御健康を

大正十二年四月十二日

さらば

東京市小石川區戸崎町十二番地
芳川哲

郵便はかま

東京野分王有楽亭
一、二切調会

荒川寛松



東京市小石川區戸崎町十二番地
水戸川野分王有楽亭
郵便局

郵便局刷印

東京市小石川區戸崎町十二番地
吉川哲

大正十二年七月十八日

以上一暑くなりまして三ヶ月間の別荘生活も終り事なく本巢へ歸りました其節はかゝる盛大なる御宴に接し私此上もない高榮とするところであります又留守中はいろ／＼御配慮下さいまして一々御禮に上るのが本當ですが何せ一時ブルジョアの向を張つて別荘へ修養に行つて居つた事として義務が待つて居ります爲め甚だ失禮ではあります

がこれにて御拘辨下さい其内御伺ひ致します